

# 国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの  
メッセージ



## クレアでの実りある3年間

鳥取県令和の改新戦略本部政策戦略局東京本部 杉本 由加里

### コロナ禍の1年間

クレア派遣の1年目は、交流親善課に配属になりました。2022年度当時は、日本はまだ新型コロナウイルスの感染拡大防止対策が続いており、国際交流事業の醍醐味である対面事業も、通常通りの実施が厳しい状態にありました。私が担当した韓国との自治体交流セミナーは、当初の計画が延期となりましたが、韓国では早くからコロナへの措置が緩和されていたこともあり、11月に北海道でのセミナー実施が実現しました。韓国からの参加者の人々の熱心に勉強する姿勢、団結力の強さ、温かみを感じ、韓国赴任への期待が募ったのを覚えています。入庁3年目でクレアへ派遣となり、業務経験が浅く、大変なことも多かったですが、交流親善課の皆様をサポートいただき、価値のある1年間となりました。

### ソウル事務所での経験

ソウル事務所では、韓国に駐在する日本の自治体職員向けに韓国情勢などについて学ぶセミナーや、韓国地方行政研究院と連携し、両国の自治体首長を招いた日韓共同セミナーの実施など、主にセミナー開催の業務を担当しました。韓国は首都であるソウルへの一極集中と地方の人口減少が日本よりも深刻で、現在、地方活性化は大きな課題となっています。各セミナーでも地方消滅や人工減少をテーマとして、韓国の社会の現状や課題について学びました。言語面については、業務上でも、現地職員や関係先の人にはなるべく韓国語を使って意思疎通を行うことを心がけました。3年間の派遣が終わるころには韓国語能力が上達し、韓国語能力試験の最上級である6級を取得することができました。韓国での業務で培った経験や現地での生活経験、韓国語が自分のコミュニケーションのツールとして加わったことは、私の人生で

大きな財産であると思っています。

また、韓国のサムギョプサルやチキン、おしゃれなカフェといった食文化は、日本に帰っても時折恋しくなります。日本と似ているようで違う韓国。これからも関心を向けていきたいと思います。



慶尚南道昌原市でのセミナーの集合写真



SNS で人気のカフェの様子

#### プロフィール・ほか

●クレア在籍時の所属

2022年4月～2023年3月 本部交流支援部交流親善課

2023年4月～2025年3月 ソウル事務所